

ロボカップで世界へ!

市岡高・井上君ら Jr.日本チーム健闘

世界大会へ出発する井上君ら(2人目)ら
7月上旬、関西空港



市岡高校三年生・井上雄太君らで結成したチームがロボカップのジュニア大会に出場。国内大会を勝ち抜いて日本代表になり、七月の世界大会でも健闘しました。帰国した井上君に同校で話を訊きました(写真は井上君も井上君提供)

中学校で技術部に所属する井上君は旭区に生まれ、小さい頃から物を作るのが好きでしたが、ロボット作りのきっかけは中学校の技術部に入ったことでした。今回チームを結成した四人は同級生で家も近く、この技術部で一緒にロボット作り

回、このロボットを例年より短い一カ月半で完成させました。

まずボディーを作り、次にベースプログラミングをし、最後に動かしながらプログラムを修正していくという手順で進めました。

役割を大まかに、①プログラミング②ロボット製作③回路作り④遊撃隊と分けて、プログラミングは井上

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

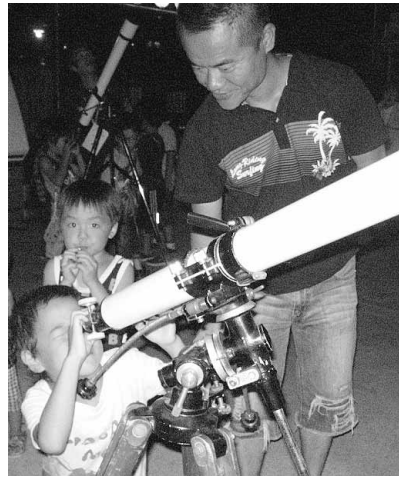
井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール

井上君らが製作した2台のロボットと競技用のボール



次々と天体望遠鏡を覗く子供ら

夜空仰いで夏惜しむ 賑わった三先「星を見る会」

三先小学校と同PTAと行事「星を見る会」が八月二十八日夜、同校で催された。地域のみなによる夏の恒例行事「星を見る会」が八月二十八日夜、同校で催された。地域のみなによる夏の恒例行事「星を見る会」が八月二十八日夜、同校で催された。

地域のみなによる夏の恒例行事「星を見る会」が八月二十八日夜、同校で催された。地域のみなによる夏の恒例行事「星を見る会」が八月二十八日夜、同校で催された。

自作の模型を使って北斗七星と北極星の位置関係

自作の模型を使って北斗七星と北極星の位置関係

自作の模型を使って北斗七星と北極星の位置関係

自作の模型を使って北斗七星と北極星の位置関係

自作の模型を使って北斗七星と北極星の位置関係

自作の模型を使って北斗七星と北極星の位置関係

みなとタイムスリップ 回塊つれづれ草

交通科学博物館 課長
細川 武志

九月は台風のシーズンです。先日は大変な台風被害があり、また今年三月には東日本大震災がありました。大震災では原発事故も重なり、先行き不透明ですが、完全復興を祈るばかりです。

さて、災害といえば港区でも過去に何度か台風による大被害を受けました。室戸台風(昭和九年)、ジェーン台風(昭和二十五年)、第二室戸台風(昭和三十年)など、これらは大阪を襲った三大大台風です。私はそのうちのジェーン台風と第二室戸台風とを経験しています。ジェーン台風時は三才で、「ジェーン台風を覚えてる」と言つと、友人たちから「そんな、あほな。三才や」と必ず突っ込みが入ります。

台風一過の後、水浸

ジェーン・第二室戸…台風を息をひそめ

ジェーン台風と第二室戸台風とを経験しています。ジェーン台風時は三才で、「ジェーン台風を覚えてる」と言つと、友人たちから「そんな、あほな。三才や」と必ず突っ込みが入ります。

台風一過の後、水浸

融資・国保のことなら… 港民主商工会

10月2日は45周年記念パーティー
港区夕風2-10-16 ☎6572-7867

被災地農民を支援します。 反原発の声をあげよう!

ご協力下さる方はご連絡下さい

三里塚産直野菜の会
磯路2-3-9(三社神社そば) TEL.6572-0130

勉強会・打ち上げ・会食・お泊まり等々 あらゆる集まりは地元の 経営開発研修センターで

会議室5(72名、45名、16名、24名、10名) 個室50(各室バス・WC・TV付) 一泊朝食付5,000円

三井住友銀行・みなと通り
河村病院

至境川
U.F.J 銀行

港南中学

三先1丁目6-3(港南中学校向かい) ☎6574-5701
http://www.keieikaihatu.co.jp mail:kenshu@keieikaihatu.co.jp

次世代に戦争体験を伝えよう!

400字原稿用紙1枚で
千円が標準料金です。

海軍の過酷な訓練や制裁に死ぬ思いをし、米機の急襲で九死に一生を得、敗戦に衝撃を受けつつ復員しました。戦後は宗教に身を投じ、平和を祈りつつ暮らしています。そんな人生が少しでも次世代の役に立てばと冊子にしてみました。(80代男性、総料金16万円)

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636